



養液栽培トマトの生育状況を確認する内堀知事（右）

内堀福島県知事が来町 くにみ農業ビジネス訓練所を視察

内堀雅雄福島県知事が7月17日、「くにみ農業ビジネス訓練所」を視察し、太田久雄町長と懇談しました。

太田町長から訓練所で養液栽培されているトマトの生育状況について説明を受けた内堀知事は、「甘くて、色や形も素晴らしいトマト。国見町、そして福島県を代表するブランド野菜として期待しています」と、その品質の高さを絶賛しました。



コープマート国見店で啓発活動を行う町推進委員のみなさん

犯罪や非行のない社会の実現を目指して 「社会を明るくする運動」啓発活動

犯罪や非行のない安全・安心な社会を目指す「社会を明るくする運動」の啓発活動が7月17日、県北中学校とコープマート国見店でわれ、町推進委員のみなさんが参加しました。

県北中学校で行われた啓発活動には、生徒会役員の生徒のみなさんも参加し、登校する生徒にポケットティッシュなどを配りながら、犯罪や非行の防止を呼びかけました。



町に「人権の花」を届けた国見小学校園芸委員のみなさん

思いやりの心とともに “人権の花”を町に贈呈

国見小学校の園芸委員の児童17人が7月18日、国見町役場を訪れ、人権の花運動で育てた花を町に贈呈しました。

贈呈式では、菅野ひよりさん（6年）が「大切に育てた花を多くの人に見ていただき、心を癒してほしいです」とあいさつし、鈴木未来さん（6年）が太田久雄町長に花を手渡しました。贈られた花は国見町役場に飾られ、来庁者の心を癒しています。



太田町長（左）に義援金を託す佐藤さん（中央）と佐竹さん（右）

西日本豪雨災害義援金を町に寄託 社会福祉法人厚慈会職員親睦会

国見町で高齢者福祉施設を運営する社会福祉法人厚慈会の職員親睦会「厚友会」が7月24日、国見町役場を訪れ、会員から募った西日本豪雨災害義援金を町に寄託しました。

厚友会の佐藤啓亮さんと佐竹幸子さんは、「復興に役立ててほしい」と話し、太田久雄町長に義援金を託しました。太田町長は「みなさんの善意を被災地に届けます」と謝辞を述べました。

誕生！“国見ももバーガー” 「ふくしま満天堂」コラボ商品発表会

県の6次化商品ブランド「ふくしま満天堂」のコラボ商品発表会が7月26日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

発表されたのはクリームパンで有名な八天堂（広島県）とコラボした「国見ももバーガー」など4商品。発表会では、畠利行県副知事が「全国に誇れる商品にしましょう」とあいさつ。来場者にも「国見ももバーガー」が配られ、好評でした。



お披露目されたコラボ商品

8月上旬販売開始！
国見ももバーガー



ブドウの摘粒作業を体験するツアー参加者

初夏の国見を満喫 モニターツアー「くにみしゅらん」

町の魅力を体感してもらう「くにみしゅらん」が6月22日から23日にかけて行われ、首都圏の女性16人が参加しました。

2日間のツアーでは、道の駅を拠点に奥山家住宅や福源寺、阿津賀志山防塁などを巡ったほか、内谷春日神社太々神楽の鑑賞や家庭料理を通じた地元のお母さんたちとの交流、農業体験など、参加者は魅力あふれる初夏の国見を満喫しました。



家族のみなさんに囲まれて祝福される岡田さん（中央）

長寿の秘訣は「好き嫌いをなく食べること」 岡田忠次さん100歳をお祝い

満100歳を迎えた岡田忠次さんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が6月28日、岡田さんの自宅で行われました。

贈呈式では、県県北保健事務所健康福祉部の鈴木栄子主幹から知事賀寿、太田久雄町長から敬老祝金が岡田さんに手渡されました。孫の岡田セイ子さんが、「自分でできることは何でもしようとする姿に勇気づけられます」と謝辞を述べました。



太田町長に卵を贈呈する村木会長（右）

献血協力者へ卵をプレゼント 国見ライオンズクラブ

国見ライオンズクラブ（村木長一会長）は6月28日、国見町役場を訪れ、町に卵を贈呈しました。

贈呈式は町の献血の日に合わせて行われ、村木会長が「献血に有効活用してください」とあいさつし、太田久雄町長に卵を手渡しました。贈呈された卵は献血協力者にプレゼントされ、献血の啓発に活用されています。



岡本主計局長（右）に要望書を手渡す太田町長（左）

安全・安心の道路づくりを 国道4号伊達拡幅事業推進を要望

太田久雄町長は7月9日、財務省や国土交通省などを訪れ、国道4号伊達拡幅事業などの円滑な推進について要望しました。

要望活動では、太田町長が開業1周年を迎えた道の駅国見あつかしの郷の状況を説明し、安全・安心な地域交通の早期実現に向け、道路整備予算の確保とさらなる事業推進を求める要望書を財務省岡本薫明主計局長らに手渡しました。



優雅に咲き誇る中尊寺蓮

ピンクのグラデーションに感嘆の声 今年も多くの人を魅了した中尊寺蓮

7月から8月にかけて「中尊寺蓮」が見ごろを迎え、町内外から多くの人々が観賞に訪れました。

中尊寺蓮育成会をはじめ地域のみなさんによって大切に栽培されている蓮は、今年も見事に咲き誇りました。開花の時期により1本ごとに花卉の濃淡が異なる蓮の“絨毯”は、美しいピンクのグラデーションを生みだし、多くの人を魅了しました。